

## 第60回（平成24年度）「郷土のお祭の絵」展 表彰式



12月22日、熱田神宮文化殿にて「郷土のお祭りの絵展」表彰式（愛知県神社庁・中日新聞社主催）が開催された。同展は郷土の歴史・文化を伝承する祭りや地域に根ざした伝統行事を題材とし、本年度で60周年を迎えた。幼稚園・保育園児、小学生、中学生の作品が県内各地より出展され、応募総数は昨年より308点増加し、絵画の部、絵馬の部あわせて3042点を数えた。

当日は入賞した子どもたちを含めて200人の参加があり、式の冒頭、三浦正典教化常任委員長より「足元の悪い中、多くの方に出席いただいたことに感謝する。昨年よりも応募数が1割増加し嬉しい限りである」と挨拶があり、ついで審査員の小川盛雄氏よりから「良い絵には言葉があります。また見る人が素直な気持ちでみればみるほど絵から発せられる独り言がたくさん聞こえてきました。そのような絵が今回は多数出展され、まさに優劣つけがたかったです」との言葉があった。

表彰式では第60回記念特別賞として中原萌々子さん（名古屋市立植田小学校6年生）他6名、また恒例表彰受賞者に賞状と記念品が授与された。中原さんは自身の受賞に「過去何回か出展し、賞もいただいているが、今回の受賞も嬉しい」との感想を述べた。